

業務要件定義成果物サンプル&ガイド

DG-208：イベント一覧

第1.10版

2018年08月29日



この作品は [クリエイティブ・コモンズ 表示 - 継承 4.0 国際 ライセンス](https://creativecommons.org/licenses/by-sa/4.0/) の下に提供されています。
要件定義フレームワーク©2018 TIS INC. クリエイティブ・コモンズ・ライセンス(表示-継承 4.0 国際)

1. 概要

外部から業務に対して発生するイベントや業務内で発生するイベントを一覧化する。

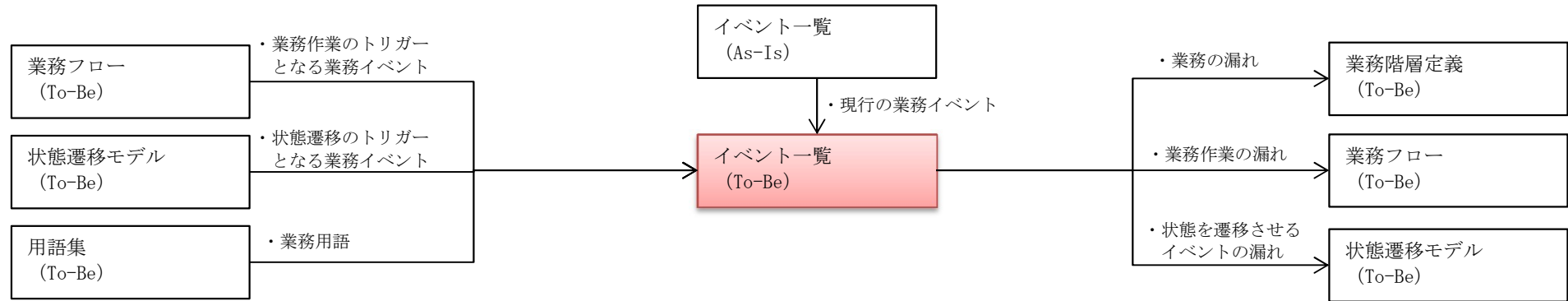
2. 使途

- お客様と以下を合意する。
 - ・業務・システムに関するイベントが網羅的に定義されていること。
- イベント一覧のイベントに対応する業務を洗い出し、「業務階層定義の業務」及び「業務フローの業務作業」の定義漏れを確認する。
- イベント一覧から状態遷移のトリガーとなるイベントを抽出し、状態遷移モデル定義のインプットとする。

3. 記入要領

No	記述内容	記述内容説明	補足
1	イベント I D	プロジェクト内でイベントを一意に特定可能な I D を記述する。	
2	イベント名	イベント名称を記述する。	
3	イベント内容	イベントの概要を記述する。	
4	イベント種別	イベント発生のトリガーとなる種別を記述する。 <ul style="list-style-type: none">・ビジネスイベント：ユーザーがトリガーになるイベント・タイマーイベント：日時等がトリガーになるイベント・システムイベント：外部システム等がトリガーになるイベント	
5	入力情報	イベントの主な入力情報を記述する。	
6	発生元	イベントの発生元になる人・システムなどを記述する。	
7	タイミング	イベントの発生タイミング（随時、日次、月次など）を記述する。	
8	頻度	イベントの発生頻度（〇回/日、〇回/月など）を記述する。 タイミングが随時の場合に記述する。	
9	関連業務 I D	イベントに関連する業務 I D を記述する。	
10	関連状態遷移モデル I D	イベントに関連する状態遷移モデル I D を記述する。	

4. 他成果物との関係



5．表記例

イベント I D	イベント名	イベント内容	イベント種別	入力情報	発生元	タイミング	頻度	関連 業務 I D	関連 状態遷移 I D
EV0001	会員仮登録申請（個人）	〇〇サイトで会員仮登録を申請する。	ビジネスイベント	会員仮登録情報	個人顧客	随時	5回/時	B10101	STD0001
EV0002	会員本登録申請（個人）	〇〇サイトで会員本登録を申請する。	ビジネスイベント	会員本登録情報	個人顧客	随時	3回/時	B10101	STD0001
EV0003	会員登録申請（法人）	新規入会申請書で会員登録を申請する。	ビジネスイベント	新規入会申請書	法人顧客	随時	1回/日	B10102	STD0002
EV0004	注文依頼（個人顧客）	〇〇サイトで注文する。	ビジネスイベント	注文情報	個人顧客	随時	100回/日	B10201	—
EV0005	注文依頼（法人顧客）	注文書で注文する。	ビジネスイベント	注文書	法人顧客	随時	10回/日	B10203	—
EV0006	出荷指示	商品の出荷を指示する。	ビジネスイベント	出荷指示情報	営業	随時	100回/日	B10204	STD0010
EV0007	出荷完了通知	商品の出荷完了を通知する。	システムイベント	出荷完了情報	出荷システム	日次	1回/日	B10205	STD0010
EV0008	請求締め	期間の売上をまとめて請求する。	タイマーイベント	請求情報	経理	月次（第3営業日）	1回/月	B10402	—
．．．	．．．	．．．	．．．	．．．	．．．	．．．	．．．	．．．	．．．